

7363 高速自動車国道料金		
品 目	銘 柄	単 位
高速自動車 国道料金	普通車、対距離制区間、100km 以内の利用、E T C を利用した場合の料金	1 回
	料金区分（固定額部分・可変額部分）別、地域区分（地方部・大都市近郊）別、曜日（平日・土曜・日曜）別	
	普通車、均一制区間、100km 以内の利用、E T C を利用した場合の料金	
	区間別、曜日（平日・土曜・日曜）別	
価格選定		
(1) 対距離制区間及び均一制区間別に価格を選定する。		
(2) 対距離制区間においては、利用 1 回に対して課される固定額部分（ターミナルチャージ）及び利用距離に対して課される可変額部分（1 km 当たりの料金）を選定する。		
(3) 均一制区間においては、区間ごとに設定された、利用 1 回に対して課される均一料金を選定する。		
(4) 価格は、曜日（平日・土曜・日曜）別の E T C 割引後価格を用いる。E T C 割引後価格は、時間帯別通行台数、 割引適用日数 を考慮して算出する。		
指数算出方法		
① 曜日別の E T C 割引後価格について、日数を用いて加重平均し、料金区分(a)別、地域区分(b)別及び区間(c)別の平均価格をそれぞれ算出する。 <u>なお、曜日別日数は原則として基準年の日数を利用する。</u>		
$P_{t,a,b} = \frac{p_{t,a,b,\text{平日}} \times 5 + p_{t,a,b,\text{土曜}} + p_{t,a,b,\text{日曜}}}{7}$		
$P_{t,c} = \frac{p_{t,c,\text{平日}} \times 5 + p_{t,c,\text{土曜}} + p_{t,c,\text{日曜}}}{7}$		
② 対距離制区間の場合		
ア 基準時価格で除して、料金区分別、地域区分別の指数を算出する。		
$I_{t,a,b} = \frac{P_{t,a,b}}{P_{0,a,b}} \times 100$		
イ 料金区分別、地域区分別の料金収入割合(w)を用いて加重平均し、対距離制区間の指数を算出する。		
$I_{t,\text{対}} = \frac{\sum_{a,b} I_{t,a,b} w_{0,a,b}}{\sum_{a,b} w_{0,a,b}}$		
③ 均一制区間の場合		
ア 基準時価格で除して、区間別の指数を算出する。		
$I_{t,c} = \frac{P_{t,c}}{P_{0,c}} \times 100$		
イ 区間別の料金収入割合(w)を用いて加重平均し、均一制区間の指数を算出する。		
$I_{t,\text{均}} = \frac{\sum_c I_{t,c} w_{0,c}}{\sum_c w_{0,c}}$		
④ 対距離制区間及び均一制区間別の料金収入割合(w)を用いて加重平均し、品目別価格指数を算出する。		
$I_t = \frac{I_{t,\text{対}} w_{0,\text{対}} + I_{t,\text{均}} w_{0,\text{均}}}{w_{0,\text{対}} + w_{0,\text{均}}}$		
価格指数の適用		
全国一律		

t : 比較時、0 : 基準時
 a : 料金区分
 b : 地域区分
 c : 区間

(2025 年 3 月分まで適用)

7363 高速自動車国道料金		
品 目	銘 柄	単 位
高速自動車 国道料金	普通車、対距離制区間、100km 以内の利用、E T C を利用した場合の料金	1 回
	料金区分（固定額部分・可変額部分）別、地域区分（地方部・大都市近郊）別、曜日（平日・土曜・日曜）別	
	普通車、均一制区間、100km 以内の利用、E T C を利用した場合の料金	
	区間別、曜日（平日・土曜・日曜）別	
価格選定		
(1) 対距離制区間及び均一制区間別に価格を選定する。 (2) 対距離制区間においては、利用 1 回に対して課される固定額部分（ターミナルチャージ）及び利用距離に対して課される可変額部分（1 km 当たりの料金）を選定する。 (3) 均一制区間においては、区間ごとに設定された、利用 1 回に対して課される均一料金を選定する。 (4) 価格は、曜日（平日・土曜・日曜）別の E T C 割引後価格を用いる。E T C 割引後価格は、時間帯別通行台数を考慮して算出する。		
指数算出方法		
① 曜日別の E T C 割引後価格について、日数を用いて加重平均し、料金区分(a)別、地域区分(b)別及び区間(c)別の平均価格をそれぞれ算出する。 $P_{t,a,b} = \frac{p_{t,a,b,\text{平日}} \times 5 + p_{t,a,b,\text{土曜}} + p_{t,a,b,\text{日曜}}}{7}$$P_{t,c} = \frac{p_{t,c,\text{平日}} \times 5 + p_{t,c,\text{土曜}} + p_{t,c,\text{日曜}}}{7}$ ② 対距離制区間の場合 ア 基準時価格で除して、料金区分別、地域区分別の指数を算出する。 $I_{t,a,b} = \frac{P_{t,a,b}}{P_{0,a,b}} \times 100$ イ 料金区分別、地域区分別の料金収入割合(w)を用いて加重平均し、対距離制区間の指数を算出する。 $I_{t,\text{対}} = \frac{\sum_{a,b} I_{t,a,b} w_{0,a,b}}{\sum_{a,b} w_{0,a,b}}$ ③ 均一制区間の場合 ア 基準時価格で除して、区間別の指数を算出する。 $I_{t,c} = \frac{P_{t,c}}{P_{0,c}} \times 100$ イ 区間別の料金収入割合(w)を用いて加重平均し、均一制区間の指数を算出する。 $I_{t,\text{均}} = \frac{\sum_c I_{t,c} w_{0,c}}{\sum_c w_{0,c}}$ ④ 対距離制区間及び均一制区間別の料金収入割合(w)を用いて加重平均し、品目別価格指数を算出する。 $I_t = \frac{I_{t,\text{対}} w_{0,\text{対}} + I_{t,\text{均}} w_{0,\text{均}}}{w_{0,\text{対}} + w_{0,\text{均}}}$		
価格指数の適用		
全国一律		